



2025/11/24 公開

そらうみ犬猫診療所 牛尾昌子 獣医師

獣医師 牛尾昌子 和歌山県田辺市 そらうみ犬猫診療所

この地で開業して20年が経ちました。当初は大学と代診時代に身につけた西洋医学を信じ、ひたすら病んでいるところを治療するということに専念していました。

時が経つにつれて、このようなピンポイント治療に疑問を持ち始めた現在は、本当に健やかな身体作りというものを考えるようになりました。

日本ペット中医学研究会 -JPCM- 会員病院 中医学担当獣医師を紹介します

[日本ペット中医学研究会](#)で中医学を学んでいる獣医師を紹介するシリーズです。

『漢方（中医学）との出会い』『漢方（中医学）の良いところ』『ひと言メッセージ』で自己紹介しています。



『漢方（中医学）との出会い』

インターネットで犬の椎間板ヘルニアが鍼灸で治療されているのを知り、比較統合医療学会の獣医鍼灸認定医コースを受講したのが始まりでした。

またある病院の東洋医学科でそれまで西洋医学的には不定愁訴扱いであった私自身の体調も指摘され、事なきを得たことは中医学、漢方医への大きな関心となりました。

『漢方（中医学）の良いところ』

細分化された縦割り行政のような西洋医学と違って、一人の医者（人の医師も獣医師も）が心も含めて身体全体を総括して診断治療する医療であることは大変興味深いところです。

また、未病の養生で発病を回避する概念も素晴らしいです。

『ひと言メッセージ』

ある重鎮の漢方医の先生のお話で「漢方がズバッと命中した時の効き目は場外ホームランを打ったような気分になるほどドラマチックだ」というのを聞きました。既に素晴らしい診療をされておられる先生のこの言葉は漢方の奥深さを痛感させられ、いつかは私も場外ホームランをと刻苦勉励の日々です。

数年前より取り入れた鍼灸治療・漢方治療に加えて、毎日の“ごはん”を見直す栄養指導もさせて頂いております。

人と同様、犬猫においても、飼い主様の考え方次第で健康寿命を全うすることができます。どうぞ、お気軽にご相談ください。

会員病院紹介ページはこちら [そらうみ犬猫診療所](#)